

令和8年安曇野市議会 6月定例会 一般質問発言通告書

発言順	氏 名
1	田 口 貞 夫
2	辻 谷 洋 一
3	中 村 芳 朗
4	一 志 信一郎
5	野 部 知 江
6	中 村 今朝子
7	林 孝 彦
8	高 橋 健
9	丸 山 健 太
10	増 田 望三郎
11	今 井 美智子
12	吉 澤 茉 帆
13	菊 池 久美子
14	臼 井 泰 彦
15	内 川 集 雄
16	矢 澤 毅 彦
17	小 林 浩
18	遠 藤 武 文
19	木 船 潤 一
20	増 井 裕 壽
21	大 竹 啓 正

令和8年6月17日(水)・18日(木)・19日(金)

安曇野市議会

令和8年安曇野市議会 6月定例会 一般質問日程

計21人

月日・開議時刻	発言順	発 言 者	通告時間
【1日目】 6月17日（水曜日） 午前10時5分	1	田 口 貞 夫	20分
	2	辻 谷 洋 一	20分
	3	中 村 芳 朗	20分
	4	一 志 信一郎	20分
	5	野 部 知 江	20分
	6	中 村 今朝子	20分
	7人	林 孝 彦	20分
【2日目】 6月18日（木曜日） 午前10時	8	高 橋 健	20分
	9	丸 山 健 太	20分
	10	増 田 望三郎	20分
	11	今 井 美智子	20分
	12	吉 澤 茉 帆	20分
	13	菊 池 久美子	20分
	7人	臼 井 泰 彦	20分
【3日目】 6月19日（金曜日） 午前10時	15	内 川 集 雄	20分
	16	矢 澤 毅 彦	25分
	17	小 林 浩	20分
	18	遠 藤 武 文	20分
	19	木 船 潤 一	20分
	20	増 井 裕 壽	20分
	7人	大 竹 啓 正	15分

提出順	2	発言順	1	令和 8 年 5 月 27 日
				(午前・午後 8 時 30 分受領)

(3 枚中No. /)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 田 口 貞 夫

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	有害鳥獣に対する認識を新たに抜本的な対策強化へ		
有害鳥獣のうち熊、猿、鹿、猪等の被害について、新たな局面を迎え出沒による被害が続出し、特に熊、猿は季節により民家を狙って移動する傾向が強くなっている。全国でも熊の被害は人命に係わる大惨事を招いており、市内各地の特定の場所で出沒が頻繁に確認されている現状より、人的被害は目前であるといえる。世界農業遺産登録を目指す本市にとっても抑制対策は、取り組むべき喫緊の課題で、特に広域防護柵の設置が立ち遅れている穂高地域においては、地域の特異性より電気柵等が設置できていないことによる、有害鳥獣の抜け道となり出沒、被害が多発しており、抜本的な対策の見直しが必要である。 1. 有害鳥獣の被害が全国各地で頻発し、居住区域へ立ち入り人災も相次ぐ中、移住・定住の推進や安心して暮らせる街づくりを目指す本市の、市民の生活を脅かす有害鳥獣の対策強化への解決策について 2. 小中学生等の通学を守る観点から熊等の出沒に対し、特に頻発する穂高、明科、三郷、堀金地区など本市として、どのような対策を考えているか伺う。<u>を想定し</u> 3. 小中学生等の通学時の遭遇や熊出沒 <u>保護者を交えた緊急対応と安全の確保及び、一般市民の生活圏での緊急銃猟への適用判断、捕獲、駆除等の判断基準並びに警察署、本市、猟友会等の連携した役割等について、マニュアルは確立されているか。また、緊急銃猟等の訓練は行われているか伺う。</u> 4. 農林総務費の有害鳥獣駆除対策として、電気柵の設置に対し「侵入防止策及び防止装置等への資材・装置購入へ支援」に加え、「設置支援」についても不可欠であり、特に穂高地区の特異性を踏まえ、抜本的な見直しについてどのように考えているか。			

提出順	2	発言順	1	令和 8 年 5 月 27 日 午前・午後 8 時 30 分受領	(3 枚中No. 2)
-----	---	-----	---	-------------------------------------	---------------

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 田口 貞夫

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	
答弁を求める者	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	有害鳥獣に対する認識を新たに抜本的な対策強化へ		
また、農村整備事業の多面的機能支払交付金事業枠等で、電気柵を設置した後の保守対応支援策についてどのように考えているか伺う。 5. 森林に熊の餌となるミズナラやコナラ（どんぐり系）等の植林により、一定の熊出没を未然に防止することについて伺う。 6. 熊出没注意喚起対策として、カメラとA Iを活用した画像解析により個体の識別、注意喚起を促す。特に夜間などの出没に対し有効であり、繰り返し出没する特定の場所への設置の検討はどうか。また、熊被害発生時に、熊個体を追跡するためのDNA分析の活用により、出没追跡、周辺住民への即時注意喚起の周知について伺う。 7. 熊の出没情報の周知について、本市のメール配信による出没情報に加え、捕獲時情報も必要であり近隣住民への一定の安心感につながる。なお個体識別が難しいことより、親子熊等複数の存在に対する注意喚起を付け加える必要がある。なお、同様に防災行政無線屋外スピーカでの周知について伺う。			

提出順	2	発言順	1	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(3 枚中No.3)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 田 口 貞 夫

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	中学生部活動の地域展開(移行)における利用施設の費用負担等について 部活動と段階的な地域展開は、異年齢との交流で人間関係を構築し、自己肯定感を高めたりする育成に欠かせない学びの場であることに変わりはない。今までの部活動の良さは仲間づくり、社会性・協調性などを育ててきたが、少子化で生徒数の減少に伴い、運動部等の統廃合の傾向や部員数の減少傾向が活動の形態にも影響を与えることも考えられ、今まで通りの対応が求められる。 1. 小中学校を含む公共施設の利用料金の一律化について 2. 活動費用について ・ スポンサー企業の参画状況とそのインセンティブにどのようなものがあるか。 ・ 寄附等の活用、民間企業との連携など受益者負担と公的負担以外の新たな財源の確保について ・ 地域クラブ等の経費を軽減するためのクラウドファンディングや市外からの企業によるふるさと納税制度を活用することについて 3. 経済的に困窮する世帯の生徒への支援について		

提出順	3	発言順	2	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(2 枚中No. /)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	デマンド交通「あづみん・のるーと安曇野」の 運行の原点と今後の在り方について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- ・本市がデマンド交通「あづみん」を導入した当初の背景と理由について
- ・利用実態の把握について（主な利用目的、通院、買い物、通勤、通学などの内訳、利用者層として市民と市外利用者、観光客がどの程度含まれているのか）
- ・運行便数や体制が、市民生活を支えるものとして十分であるか
- ・特定の施設・事業所への通所に伴う定期的な利用の実態、予約集中の状況をどのように把握しているか。必要な福祉的移動支援も維持していくために、政策部と福祉部が連携し、関係事業所との協議や役割分担の整理を進める考えはあるか
- ・観光客の利用が市民の予約や運行に与える影響
- ・観光客への利用促進を行う理由
- ・料金設定と公平性、そして健全財政について

提出順	3	発言順	2	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	穂高 駐車場の利用環境改善について 登山者・地域住民が使いやすい仕組みづくりを求めて		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- ・ 無料から有料化への転換の経緯と、有料化後の利用状況について
- ・ 駐車料金は、何分から発生するか。短時間利用における無料時間の有無や条件について、現地で明示されているか
- ・ 料金体系について、利用者への周知は十分に行われているか
- ・ 約款上の 48 時間制限と実際の運用に乖離があるとすれば、その理由は。利用者への正確な情報提供が十分にできているか
- ・ 一定期間の駐車が可能なら、周知するよう運営事業者へ求めるべきでは
- ・ 駐車場の有料化や 48 時間制限に関して、市や観光協会に寄せられた意見・苦情・要望の件数と内容について
- ・ アンケートや意見収集の仕組みは現在設けられているのか
- ・ 今後、利用者の声を駐車場運営の改善にどのように反映していくか
- ・ 実際には何日程度まで駐車可能なのか、上限や条件を明確にできないか
- ・ 駐車場に掲示板、市や、観光協会のホームページ等へ分かりやすく掲載する考えはあるか。また、穂高駅や登山口など、登山者の目に触れやすい場所への案内掲示を検討する考えはあるか
- ・ 近隣店舗との連携による優遇措置について

提出順	/	発言順	3	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(3 枚中 No. 1)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	三郷地域畜産悪臭の現状（対策状況）について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

三郷地域の畜産悪臭の現状（対策状況）について

この問題については、私の地元の問題で対策が引き続き必要なため、夏場を迎え畜産の悪臭が特に懸念される、議会 6 月定例会で毎年一般質問を行っています。

令和 4 年議会 6 月定例会においては、新しく太田前市長に変わられたので三郷地域畜産悪臭について、市長の認識や行政での取り組み状況をお聞きしました。引き続きこの問題を重要視して対策に取り組んでいくとのことご回答を頂いております。

当時、副市長でありました、中山市長も太田前市長とも共有して、この悪臭問題は、ご承知のことと思いますが、新しく市長となりましたので、あらためて、この畜産悪臭についての見解を、中山市長にお伺います。

この悪臭問題は、畜産施設がある限り続いています。

今年も桜の咲いている時期に現地に行き、確認したところ、花見客が大勢いる中で黒沢川の下流付近で畜産由来の悪臭を感じました。

畜産悪臭問題が発生した当時よりは改善されてきていますが、まだまだ、改善する事が必要と感じています。

提出順	/	発言順	3	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(3 枚中 No. 2)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	三郷地域畜産悪臭の現状（対策状況）について		

昨年からの悪臭に対する市民からの苦情の状況、三郷地域畜産悪臭対策協議会の畜産農家への視察状況、臭気指数測定の結果、臭気モニターの報告、公害監視員の巡視・監視状況について、以前との比較を市民生活部長と農林部長にそれぞれ担当する事項についてお伺いします。

三郷堆肥センターが廃止され、排せつ物の処理・管理が個人の畜産農家の責任において処理されることになりました。

三郷堆肥センターの廃止に伴わないものも含め、新たな畜産悪臭、堆肥の野積み等の苦情の状況を伺います。

私のところにも、野積堆肥によるハエの発生でリンゴに被害があったので指導・対策をお願いしたいとの相談があり、市職員と一緒に現地を確認していますが、その後の状況及び指導・対策について、農林部長と市民生活部長にそれぞれ担当する事項についてお伺いします。

三郷地域の皆さんからは、まだ、悪臭低減を求める意見を多くいただいている状況から、三郷地域畜産悪臭対策協議会においても協議を継続していただいておりますが、効果的な対策が見いだせない状況があります。

提出順	/	発言順	3	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(3 枚中 No. 3)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	三郷地域畜産悪臭の現状（対策状況）について		
畜産由来の悪臭は、ふん尿処理、畜舎管理など特有の要因が絡むことから、さらなる悪臭対策を図るために、令和 7 年 5 月 15 日には、悪臭対策対策協議会の中に新たに対策専門部会を設置していただきました。 年間 3 回程度の部会を開催して、再度の課題の洗い出しを進め、関係機関と連携する中で、具体的に実効性のある対策を講じていきたいとしていますが、この 1 年間の対策部会の活動内容、畜産悪臭に対する効果を農林部長にお伺いします。			

提出順	4	発言順	4	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 35 分受領

(3 枚中No. /)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長

安曇野市議会議員 一 志 信 一 郎

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
	質問事項 <u>学校の宝の活用と生涯教育の環境づくりについて</u>		
1. <u>学校と地域の関係の目指す方向について</u> 2. <u>学校と地域関係をより密接なものにするため行っている 施策等について</u> 3. <u>学校が所蔵する絵画や書など学校の宝の教育的意義について</u> 4. <u>学校の宝の整備の現状について</u> 5. <u>学校の宝の更なる活用について</u> 6. <u>学校の宝の展示公開について</u>			

提出順	4	発言順	4	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 35 分受領

(3 枚中 No. 2)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長

安曇野市議会議員 一 志 信 一 郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	堀金中学校周辺の歩道設置並びに関係諸施設について		

- 1, 通学路の歩道整備の進捗状況等並びに取り組みの経緯について
- 2, 信号機の設置や横断歩道建設整備等進捗状況について
- 3, 整備に伴う学校の樹木や庭園の整備の方向性について
- 4, 防犯カメラ等の設置と子どもを守るための環境づくりについて

提出順	4	発言順	4	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 35 分受領

(3 枚中No.3)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長

安曇野市議会議員 一 志 信 一 郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	友好都市との交流の将来展望は		

1, 東金市と安曇野市との間で行われてきた、子どもたちとの交流について

2, 市内の農産物・加工品を通じた交流について

3, 希望ある交流の将来展望について

提出順	5	発言順	5	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 36 分受領

(2 枚中No.1)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎 様

安曇野市議会議員 野 部 知 江

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「ダウンバーストや竜巻などの強風・突風による被害」について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. ダウンバーストや竜巻など激甚災害に該当されない被害報告の対応について 2. 「収入保険」について 3. 「農業近代化資金」について 4. 今後の農業者に対する支援について			

提出順	5	発言順	5	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 36 分受領

(2 枚中No.2)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎 様

安曇野市議会議員 野 部 知 江

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「不登校の子に給食の 提供を」		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1. 安曇野市内の小学校・中学校それぞれの不登校児童・生徒の人数と、児童・生徒
全体の何%に当たるのか？不登校の児童・生徒に給食の 提供は可能なのか？
する機会をつくること

提出順	6	発言順	6	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 9 時 15 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 8年 5月 27日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 中村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	子どもの SNS 依存について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1. 「スマホに子守をさせないで」周知・啓発状況について
2. 小中学生のスマホ所持状況について
3. 小中学生のスマホの学校での利用指導等の対応について
4. スマホ等のアンケート調査について
5. 相談体制について

提出順	6	発言順	6	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 9 時 15 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 8年 5月 27日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 中村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	低出生体重児等の支援について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 未熟児養育医療事業の現状等について 2. 低出生体重児等の支援について			

提出順	6	発言順	6	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 9 時 15 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 8年 5月 27日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 中村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	介護保険制度における住宅改修について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1. 介護保険制度における住宅改修の状況等について
2. 受領委任払い制度について

提出順	9	発言順	7	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 4 時 43 分受領

(3 枚中 № 1)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 ■政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他 ()		
質問事項	明科地域における「かわまちづくり」と東部アウトドア拠点の整備について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 明科地域における「かわまちづくり」と東部アウトドア拠点の整備の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 整備や運営において民間活力の導入を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 「かわまちづくり計画」の進捗と今後の展望はどうでしょうか。 4 明科地域の回遊性向上と活性化への波及を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	9	発言順	7	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 4 時 43 分受領

(3 枚中 № 2)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 ■教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 ■商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	安曇野市文化財保存活用地域計画の推進について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 安曇野市文化財保存活用地域計画の推進の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 「安曇野らしい風景」を構成する未指定文化財等の保護と支援の現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 伝統文化・民俗芸能の継承と学校教育・観光への活用を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 4 計画策定の成果と市民への周知・浸透を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	9	発言順	7	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 4 時 43 分受領

(3 枚中 № 3)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 ■教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 ■商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	学校プールと市民プールの今後のあり方について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 学校プールと市民プールの今後のあり方の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 学校プールの現状を踏まえプールの集約化・共同利用の検討を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 市民の水泳教育や健康増進や生涯スポーツの拠点として屋内温水プールの整備を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	10	発言順	8	令和 8 年 5 月 28 日
				(午前・午後 8 時 53 分受領)

(1 枚中No.1)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 高 橋 健

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市の東の玄関口である明科駅の利用価値をいかに高めるか。		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 平成 30 年度に着手した明科駅周辺地区の都市再生整備計画事業は、令和 5 年度をもって完了した。しかしながら、一連の公共投資を市民益に繋げるためには、安曇野市の重要な交通結節点である明科駅の利用価値を、今まで以上に高めていく必要がある。 そこで、以下の件について伺う。 1 明科駅の利用促進について (1) 篠ノ井線松本地域活性化協議会が取り組む利用促進活動 (2) 安曇野市が独自に取り組む利用促進活動 (3) 「特急しなの」の更なる停車本数増を柱に利用促進活動を強化すべきでは。 2 明科駅前の駐車場整備について (1) 明科駅周辺地区の都市再生整備計画事業における駐車場整備の検討経過 (2) 安曇野市明科駅前駐車場の利用状況 (3) あやめシティー跡地を活用したコインパーキング (時間貸駐車場) の整備 3 交通政策の強化について 部局横断的かつ効果的に交通政策を担当する新たな組織の必要性			

提出順	11	発言順	9	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 8 時 54 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 丸 山 健 太

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	明科地域活性化の地元市民の関わりしろについて		

質問の要旨（具体的に記載してください）

明科地域は令和 4 年 4 月 1 日に一部過疎地域の指定を受け、安曇野市過疎地域持続発展計画を策定した。ともに進行するものとして安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想を策定し、明科のヒト・モノ・コトがつながり新しい人たちが集い繋がる拠点となることを目指すとされている。基本構想の重点期間を令和 6 年度から令和 8 年度としていることから、現在までの取り組み状況と評価、今後のソフト面の充実と地元市民の関わりしろについて伺う。

●明科地域はアウトドアを通じて活性化や機運醸成を図るとして、さまざまなイベントを実施してきているがその実績と評価は

●龍門渚公園・あやめ公園から明科駅前までの「にぎわい交流ゾーン」を中心として、旧国鉄篠ノ井線廃線敷エリアの「歴史・文化散策ゾーン」と長峰山エリアの「自然満喫ゾーン」との連携、明科地域全体のにぎわいが波及していくような取り組み状況の現在地は

●アウトドアスポーツだけでない、地域の歴史、文化や様々な地域資源の活用のほか、学校連携、人材育成等、部局横断的に対応できる体制の現在地と今後の予定は

●明科地域の過疎対策、交流人口を増やすことを目的に着任し活動してきた地域おこし協力隊の実績をどのように評価しているか

提出順	11	発言順	9	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 8 時 54 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 丸 山 健 太

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	明科地域活性化の地元市民の関わりしろについて		
●地域おこし協力隊は今年度末までが任期であるが、明科地域の活性化において市民と行政をつなぐ人材の確保を令和 9 年度以降どのように考えているか ●地元組織や住民が主体性を持てる（自分ごと化できる）仕組みづくりや次世代（子ども・若者層）を巻き込んだ持続可能なワークショップについて ●アウトドアスポーツをしなくても、地元の市民が関われるような普段使いの拠点のイメージ、アイデアについて			

提出順	12	発言順	10	令和 8 年 5 月 28 日
				午前 午後 11 時 42 分受領

(4 枚中No. /)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市における PFAS 問題への対応について		

PFAS は、撥水性や耐熱性、耐薬品性に優れ、撥水スプレーや調理器具、消火剤など幅広く使用されてきた有機フッ素化合物の総称である。一方で、自然界で分解されにくく「永遠の化学物質」とも呼ばれ、環境や健康への影響が国際的に懸念され、規制が進められている。

こうした中、今年 1 月には松本市営駐車場で PFOS 等を含む泡消火剤が誤放出される事故が発生した。この事例を教訓に、本市における PFAS 含有泡消火剤の管理体制、環境リスクへの対応、並びに市民への情報提供と啓発について質問する。

1、本市の市役所駐車場等に設置されている PFOS 等を含む泡消火設備について、松本市のような誤放出事故が発生した場合、どのような対応を行うのか。また、対応マニュアルは整備されているのか。

2、現在使用している泡消火剤の耐用年数及び更新時期はどうなっているか。また、PFOS を含まない代替製品への切替えを検討しているか。

3、環境省の「PFOS 含有泡消火薬剤在庫量等調査マニュアル」に基づき、市内事業所に対する実態把握や調査を行う考えはあるか。

4、PFAS に関連する排出や使用実態について、市内工場・事業所に対する調査はどのように実施されているか。

はどの

提出順	12	発言順	10	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 11 時 42 分受領

(4 枚中No.2)

令和 8 年 5 月 2 8 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市における PFAS 問題への対応について		
5, 次期水環境基本計画策定において、PFAS 問題をどのように位置付ける考えか。			
6, 市民の不安解消と正確な情報提供のため、PFAS 問題についてどのような啓発・周知を行っていく考えか。			

提出順	12	発言順	10	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 11 時 42 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市のこれからの公教育について		
2026 年 3 月定例会において橋渡教育長が再任された。人口減少、不登校の増加、価値観の多様化など、公教育を取り巻く環境が大きく変化する中、教育長は新たな 3 年間でどのような公教育を目指しているのか質問する。 1、市長はなぜ教育長を再任したのか。何を期待しているのか。 2、教育長再任にあたり、 ・これまで 11 年間の教育行政をどのように総括しているか。特に、子どもたちの主体性や多様性を尊重した学校づくりについて、成果と課題をどう認識しているか。 ・改めて教育長の公教育観、子ども観を伺う。これからの時代において、公教育はどのような役割を果たすべきだと考えているか。 3、具体的な取組の根底にある考え方について ・市のウェルビーイング実践校 TOCO-TON を、従来の学校観や学びのあり方を問い直す取組としてどのように位置付けているか。 ・こどもの権利の啓発を通じ、子どもの意見表明や対話を重視する学校文化を、どのように築こうとしているか。 ・小規模校を単に児童数の問題ではなく、地域コミュニティや子どもの育ちの観点からどのように捉えているか。			

提出順	12	発言順	10	令和8年5月28日 午前・午後 11時42分受領
-----	----	-----	----	-----------------------------

(4 枚中No.4)

令和8年5月28日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和8年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市のこれからの公教育について		
4, ウェルビーイング、こどもの権利、多様な学びなどが重視される時代の中で、安曇野市の学校を子どもたちにとってどのような場にしていきたいと考えているか。また、その方向性を学校、保護者、地域市民とどのように共有しながら進めていくのか。			

提出順	14	発言順	11	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 0 時 06 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 今井 美智子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	農業の担い手の確保について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- ・今後どうやって農業従事者を確保するか
- ・農業振興に関しての施策の現状と今後について
- ・就農する機会の PR や就農相談などの現状と今後について

提出順	14	発言順	11	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 0 時 06 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 今井 美智子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	インフルエンサーを使った PR について		
安曇野市の魅力発信について、観光客だけでなく、市民や移住検討者に向けた情報発信も重要だと考える。 近年は SNS や動画媒体の影響力が高まっており、自治体 PR においてもインフルエンサーを活用した発信事例が全国的に増えている。 そこで、安曇野市における現在の情報発信の取り組みや、インフルエンサーを活用した PR についての考え方、今後の可能性についてお伺いしたい。 本市のトップセールスについても伺う。			

提出順	19	発言順	12	令和 8 年 6 月 2 日 午前・午後 9 時 13 分受領
-----	----	-----	----	------------------------------------

(2 枚中No. 1)

令和 8 年 6 月 2 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 吉澤 茉帆

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	多様性を尊重する結婚支援施策の実施について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

結婚新生活支援事業として、「婚姻届を提出し、受理された夫婦」「婚姻日における夫婦の年齢が、共に 39 歳以下であること」などのすべての要件を満たす方々に、住宅の取得や賃貸、引越し、リフォームの費用の補助を行っている。支援額は、夫婦ともに 29 歳以下であれば最大 60 万円、共に 39 歳以下であれば最大 30 万円の支援となっている。

事実婚、同性カップル、40 代以上の方を支援対象としていないことについて、以下の点をうかがいます。

1. 支援の対象を限定している意図は何か。
2. 多様性の尊重や SRHR の観点から、本事業についてどう考えるか。
3. ジェンダーについての意識変容、多様性の尊重、安心安全な暮らしの観点から、今後の方針をどう考えるか。

提出順	20	発言順	13	令和 8 年 6 月 2 日
				午前 午後 11 時 36 分受領

(2 枚中No.1)

令和 8 年 6 月 2 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 菊池 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市立図書館の利用促進に関連して		

質問の要旨（具体的に記載してください）

(1) 読書を記録することで年齢を問わず達成感が得られるとされる「読書通帳」は、図書館利用による読書意欲の向上につながるとして全国的に自治体への導入が広がっている。この「読書通帳」には大きく分けて三つの方式がある。費用と個人情報保護の両面から市の考えを伺う。

- ・安曇野市の図書館では手書き記入式の読書通帳「読書の記録」をオリジナル製作し配布しているが、この方式を採用した理由は？
- ・貸出のさいに出力されるシールをノートなどに貼る「お薬手帳方式」についてはどのように考えるか。
- ・銀行の通帳のように自動で印字できる「読書通帳機」の導入についてはどのように考えるか。

(2) 紙ベースでの「読書通帳」とは別に、市のホームページ上の「安曇野市図書館」に利用者カード番号とパスワードを登録することで自分の貸出履歴を見ることができる「My 本棚」という便利なサービスがある。

- ・現在どれぐらいのアクセス数があるのか。
- ・このサービスについてもっと市民に周知してはどうか。

提出順	20	発言順	13	令和 8 年 6 月 2 日
				午前 午後 11 時 36 分受領

(2 枚中No.2)

令和 8 年 6 月 2 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 菊池 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市立図書館の利用促進に関連して		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- (3) 来館者の圧倒的多数は自家用車を利用している。車の利用が難しい市民は図書館の利用も難しくなってしまうが、街なかの書店も少なくなっており、読書の機会を保障するために「移動図書館」について再度検討してはどうか。
- (4) 図書館事業のさらなる充実のため、通常業務にあたる職員は正規の職員とするべきではないか。司書の資格を生かし、安心して勤務経験を積み重ねることが市民サービスの向上にもつながるのではないか。

提出順	21	発言順	14	令和 8 年 6 月 2 日
				午前・午後 3 時 14 分受領

(2 枚中No. 2)

2026年 6月 2日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	自衛隊への住民名簿の提供はやめるべきではないか		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- 1 自衛隊への名簿提供は、個人情報保護の原則に反し、市民全体の奉仕者である職員が公務としてやるべきことではなく、自治体の判断でやらなくてもいいことであり、閲覧に戻し、やめべきではないか。
- 2 名簿提供をあくまでも続けるとしたら、該当者全員に名簿提供の意思を確認すべきではないか。

提出順	15	発言順	15	令和 8 年 5 月 28 日 午前・午後 午後 1 時 36 分受領
-----	----	-----	----	--

(3 枚中No.2)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	古から水とともにある安曇野 地下水は市民共有の財産		

令和 5 年 12 月定例会 (内川集雄) 一般質問から

○安曇野市地下水の保全・涵養及び適正利用に関する条例

第 6 条 地下水採取者は、地下水の重要性を認識し、地下水の保全・涵養のために自らが利用する地下水の採取量の縮減に努めるとともに、地下水の効果的な利用のために採取した地下水の再利用等を図る必要な措置を講ずるものとする。

「サステナブルな社会を目指す安曇野市の地下水保全の取組み」市民生活部 環境課

職員 のレポート にも記載されている「施策の継続的取組みに必要な資金調達 について検討するため平成 30 年度に資金調達専 門部会を設置した。
前述のとおり、地下水利用が 多用途・多量で、当たり前恵まれた水環境の中、未然防止に取り組む本市にとって資金調達実現の鍵は「合意形成」にある。

○「古から水とともにある安曇野」に関する市長の市政方針について伺う。

提出順	15	発言順	15	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 2 時 36 分受領

(3 枚中No.3)

令和 8 年 5 月 2 8 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	古から水とともにある安曇野 地下水は市民共有の財産		
○安曇野市における地下水保全協力金に関してのその後についてを伺う。 ○安曇野市水環境基本計画 (2017～2026) 安曇野市水環境行動計画 (2022～2026) 本年度で終了する。 結果等を伺う。			

提出順	17	発言順	16	令和 8 年 5 月 29 日 午前・午後 9 時 10 分受領
-----	----	-----	----	-------------------------------------

(4 枚中No. 1)

令和 8 年 5 月 2 9 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 5 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	元職員を活かすカムバック制度の導入可能性について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 自治体職員の人材確保が課題となる中で、現在の職員体制の充足状況や、専門職・技術職など人材確保が難しい分野の有無を確認する。あわせて、過去に安曇野市で勤務した元職員の再応募・再採用の実績や制度上の取扱いを確認し、今後の人材確保策の一つとして、カムバック制度の導入可能性を研究する考えがあるかを問う。 【1-1】現在の職員体制の充足状況を、市はどのように把握しているか。 【1-2】専門職・技術職など、人材確保が特に難しい分野はあるか。 【1-3】元正規職員の再応募・再採用の実績はあるか。また、現行制度上、再応募・再採用は可能か。 【1-4】他自治体のカムバック採用制度をどのように認識しているか。また、本市でも導入可能性を研究する考えはあるか。			

提出順	17	発言順	16	令和 8 年 5 月 29 日
				午前 午後 9 時 10 分受領

(4 枚中No. 2)

令和 8 年 5 月 29 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	ふるさと納税の活用実績の発信とガバメントクラウドファンディング(GCF)の可能性について		
質問の要旨（具体的に記載してください） ふるさと納税について、寄附者に対する活用実績や市政情報の報告状況を確認するとともに、寄附金がどのような事業の一部として活用されているのか、より分かりやすく発信する考えを伺う。あわせて、返礼品なし寄附の現状を踏まえ、具体的な事業の目的や成果に共感して寄附していただく、ガバメントクラウドファンディングやプロジェクト型寄附の活用可能性について問う。 【2-1】ふるさと納税の寄附者に対し、必要書類以外に、活用実績や市政情報をどのように報告しているか。 【2-2】ふるさと納税がどのような事業の一部として活用されているのか、ホームページや SNS 等で、より分かりやすく発信する考えはないか。 【2-3】返礼品を伴わない寄附について、近年の件数、金額、全体に占める割合は。 【2-4】本市におけるガバメントクラウドファンディング、またはプロジェクト型寄附の実施実績はあるか。 【2-5】導入・活用する場合の制度上・運用上の課題をどう認識しているか。 【2-6】子ども・教育施設、公園施設、環境保全、地域資源の保全・活用など、共感を得やすいテーマで試行する可能性はあるか。			

提出順	17	発言順	16	令和 8 年 5 月 29 日
				午前・午後 9 時 10 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 8 年 5 月 29 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員

矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	室山アグリパークの安全・快適性と今後の利活用について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 室山アグリパークについて、遊具や付帯施設の点検、ロング滑り台周辺の不陸や歪み、清掃・排水・植栽管理、利用状況が分かりにくい施設の扱いを確認する。あわせて、ブランコなどの基本的な遊具や足湯など、滞在性・魅力向上につながる施設整備を含め、今後の再整備や利活用方針を問う。 【3-1】室山アグリパークの現在の位置づけ、利用状況の把握は。 【3-2】遊具、展望台、広場、付帯施設の点検基準・頻度、直近の点検結果、補修・更新の必要性は。 【3-3】ロング滑り台の入口デッキ、中継地点、階段部分などの不陸や歪みを把握しているか。 【3-4】遊具の清掃頻度、清掃業務の委託範囲、市による確認体制は。 【3-5】遊具周辺や園路周辺の堆積物、水たまり、排水不良への対応と、小規模改善の可能性は。 【3-6】藤棚を含む植栽管理の今後の予定や優先順位は。 【3-7】展望広場周辺など、利用状況が分かりにくい施設の位置づけと、再活用、撤去、用途転換の検討は。 【3-8】ブランコなど幅広い年齢層が利用しやすい基本的な遊具の設置可能性は。 【3-9】足湯など、滞在性や魅力向上につながる施設整備を研究する余地はあるか。 【3-10】室山アグリパーク全体について、中期的な再整備や利活用方針は。			

提出順	17	発言順	16	令和 8 年 5 月 29 日
				午前・午後 9 時 10 分受領

(4 枚中No. 4)

令和 8 年 5 月 29 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	流通不安による市民生活に直結する影響と安全対策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 流通不安による指定ごみ袋の供給状況、市民生活関連工事への影響、また市道豊科 1062 号線の交通安全対策について、最新状況の把握、市民への周知、現実的な対応策を問う。 (1)流通不安による指定ごみ袋の供給状況と情報発信について 【4-1】指定ごみ袋の最新の供給状況。 【4-2】供給不安や買いだめの懸念が生じた場合の情報把握と市民周知。 【4-3】関係事業者との情報共有、代替措置、市民への冷静な行動の呼びかけについて。 (2)流通不安による市民生活関連工事への影響について 【4-4】教育・子ども系施設、福祉健康系施設、上下水道、道路橋梁など、市民生活に関わる現在進行中の工事で、資材や設備機器の調達遅れによる工期への影響はあるか。 資材や設備機器等の納期遅延・品薄を各所管課でどのように把握しているか。工期、供用開始時期、通行規制期間等に遅れが生じる場合、市民等への影響と周知をどう考えるか。 (3)市道豊科 1062 号線の交通安全対策について 【4-5】追加の速度抑制や交差点付近の注意喚起策を検討する余地は。 【4-6】イメージハンプ、カラー舗装、減速マーク、交差点注意表示など、路面標示による対策の実施可能性は。			

提出順	16	発言順	17	令和 8 年 5 月 28 日 午前・午後 5 時 4 分受領
-----	----	-----	----	------------------------------------

(2 枚中 №. 1)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員

小林 浩

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	小中学校における PTA 活動について		

① PTA の加入状況と活動実態の把握について

市内小中学校における PTA 加入率は、令和 5 年の一般質問にて 99.7%と答弁されているが近年の状況をどのように把握されていますか。又 PTA の解散や組織の再編が検討・実施された事例の把握、解散に至った場合、学校運営、教職員との関係性はどのようにしているか

② 任意団体の周知に伴う課題と「保護者の参画」のあり方について

PTA が任意団体である周知が進む一方で、新たな課題が顕在化しているのではないかと。又、入退会が自由である前提で、子供が通う学校の教育環境を支える活動に保護者が主体的に関わる意識や役割をどう捉えるべきか

③ 子供たちの未来に向けて、変わる PTA の今後について

PTA が時代の変化や保護者のニーズにより令和 5 年以後、どのように変わってきたか。「より良い組織や活動」へと見直しを行っている実例はあるか。市として今後の PTA に何を期待しているか

提出順	16	発言順	17	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 5 時 4 分受領

(2 枚中No.2)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 小林 浩

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	学校への保護者からの苦情対応と教職員の支援体制について		
① 学校現場における保護者からの苦情の現状認識について 市内小中学校において、保護者からの苦情をどう把握しているか。又、夜間・休日の苦情対応はどうしているか ② 教育委員会によるバックアップと外部人材の活用体制について 教職員が受けた苦情の対応方法、現場の職員が孤立せずに支援する体制はどうなっているのか、又、学校単独では解決困難となり、教育委員会や 弁護士等に相談するまで至った件数。又、助言を行える外部人材の活用状況及び、対応するためのマニュアル策定状況について ③ 教職員を保護するための具体的な環境整備と支援について 教職員が客観的把握のために学校の電話機への「通話録音装置」の設置 等、具体的な環境整備は進められるか。子供たちの未来のために教職員を組織として守るための今後の取組方 は			

提出順	7	発言順	18	令和 8 年 5 月 27 日 午前・午後 11 時 11 分受領
-----	---	-----	----	--------------------------------------

(3 枚中No. /)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 遠 藤 武 文

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	水の郷で震災に備える		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 重要給水施設に接続する主要管路の耐震化整備について【上下水道部】 (1) 堀金支所、堀金小中学校、堀金総合体育館への給水栓設置は完工したのか。 (2) 高家、真々部、豊里、宮城、光の各拠点配水池の予定はいつか。給水栓はどこに設置するのか。 2. 拠点配水池の非常用電源装置について【上下水道部】 (1) 高家、真々部以外に整備が進んだ施設はあるのか。 (2) 配水池の電源が失われたとき、どの範囲にどんな被害が発生するのか。 3. 緊急遮断弁について【上下水道部】 (1) UPS 内蔵か、あるいは機械式か。保守点検の実施状況は？ (2) 緊急遮断弁が作動したら、重要給水施設の給水栓はどうなるのか。 4. 応急給水について【上下水道部】 (1) 避難所近くの消火栓を利用できるように、応急給水栓器具を各区に整備してはどうか。 (2) 給水車はどの配水池に向かうのか。運行計画では状況別に優先順位を定めているのか。 (3) 応急給水の給水目標量はどのように設定しているのか。 (e.g. 3日目まで 3ℓ/人・日 10日目まで 20ℓ/人・日 21日目まで 100ℓ/人・日とか?)			

提出順	7	発言順	18	令和 8 年 5 月 27 日
				(前) 午後 11 時 11 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 遠 藤 武 文

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	水の郷で震災に備える		

5.災害用井戸について【市民生活部、危機管理監】

(1) 第2安曇野市水環境基本計画に検討している災害井戸はどんなものか。

(2) 地下水を採取していない井戸をいくつ把握しているか。

(3) 条例に基づき、届け出のある井戸の内、災害時に提供され得るものはいくつあるのか。

(4) 井戸の所有者と災害時の提供につき、水質検査費用を公費負担とし、手動ポンプ設置および改修費の補助をしてはどうか。

自主防災組織の支援については？

提出順	7	発言順	18	令和 8 年 5 月 27 日
				午前 午後 11 時 11 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 遠 藤 武 文

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	晩節を汚した臼井吉見、汚名返上の時は今		
質問の要旨（具体的に記載してください）			
1. 『安曇野』の大河ドラマ化について【市長】			
(1) 前市長の遺志を受け継ぐのか。断念するのか。			
(2) 『安曇野』と作者の名を市外に広めるのは難しいのではないか。			
2. 臼井吉見の業績評価と顕彰について【教育部】			
(1) 児童や生徒が臼井吉見について学ぶ機会はあるのか。			
(2) 児童や生徒に『事故のてんまつ』を教えているのか。			
3. 汚名返上と関係人口の拡大に向けて【教育部】			
(1) 中島敦や太宰治ら、次の書き手を育て世に送り出したことが最大の功績ではないか。			
(2) 臼井の名を冠した公募文学賞の創設こそ、顕彰ではないか。			
(ア) 地方文学賞の創設で、『安曇野』を上回るシビックプライドの醸成を図ってはどうか。			
Cf. 知名度は無関係。直木賞は知っていても、直木三十五は呼んだことがない人ばかり。			
(ウ) 応募条件として舞台を安曇野市とし、関係人口の拡大を目指してはどうか。			
(エ) 筑摩書房との共催の可能性は？			

提出順	13	発言順	19	令和 8 年 5 月 28 日
				午前・午後 11 時 54 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 木 船 潤 一

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「白馬村の光と影に学ぶ ～サウスハクバを ^{ぎょ} 御す～」		

質問の要旨

白馬村に学び、インバウンド含む富裕層客の獲得戦略を展開する上で、

- ①地元住民を疲弊させるだけのオーバーツーリズム、
- ②戸建て中古物件を利用したの無許可営業
- ③地上げ狙いの巨額マネーの流入 の三点を防ぎながら、地域住民が潤うことを前提することを確認または共有するため以下をお聞きます。

《質問1》一棟貸し戸建て物件について / 穂高有明地区の別荘やペンションなど、リノベーションされて、一棟貸し物件となっている戸建て建物が現在同地区にいくつあるか、また近年の増減の動態については把握されているでしょうか。把握されておられるならば現状をお教えてください。また、定量的に把握できていないとしても市としてどのようなとらえ方、観察をしているかお教えいただければありがたく存じます。印象でもけっこうです。

《質問2》地価暴騰の可能性について / 白馬村ではインバウンド主導による地価の急激な高騰により地元の若者が家を建てられない問題が発生しています。安曇野でも同種の地価上昇や、地上げ目当ての資本流入による無秩序な土地買収が起きる可能性のあるかないかについての市の見解を教えてください。

提出順	13	発言順	19	令和 8 年 5 月 28 日
			午前 午後 11 時 54 分受領	

(2 枚中No. 2)

令和 8 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 木 船 潤 一

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「白馬村の光と影に学ぶ ～サウスハクバを ^{ぎょ} 御す～」		
《質問3》景観、環境と利便性というブランドの変質について / 観光地安曇野の魅力の大きな要素として、北アルプスと農村の織りなす風景、清冽な水と空気という環境のよさ、静かな田園であると同時に利便性の高い都市でもあること、などにあると認識しておりますが、リゾート開発が加速することで、本来のブランド価値が損なわれていくリスクについて市はどう見ているか教えてください。 《質問4》インフラ負担と税収について / 宿泊施設が増加傾向にある中で道路整備やゴミ処理などの公共コストは増大していくものとした場合、それが適切に税収として還元される仕組みがあるか、または今後どう構築していくかの見通しについて教えてください。			

提出順	8	発言順	20	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 4 時 / 分受領

(4 枚中No. 1)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野の美しい原風景を残したい！！		
質問の要旨（具体的に記載してください） ・ 高い建物から安曇野の眺めをどう守るか ・ 景観を守るための事前相談の仕組みづくりについて ・ 西山山麓の景観をどう守り、どう生かすか ・ 安曇野らしい眺めをどこで守るのか ・ 大切な建物や木を景観資産として守る仕組みについて ・ 不要看板の撤去促進と景観改善支援について			

提出順	8	発言順	20	令和 8 年 5 月 27 日
				午前・午後 4 時 / 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 8 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	みんなで守り、みんなで好きになる安曇野へ		
質問の要旨（具体的に記載してください） ・夜間を想定した防災訓練の実施について ・ラウンドアバウトの愛称公募について ・若者に届く「安曇野ご当地ぷっくりシール」の制作について			

提出順	18	発言順	21	令和 8 年 6 月 / 日
				午前・午後 8 時 32 分受領

(2 枚中No.1)

令和 8 年 6 月 1 日

(宛先) 安曇野市議会議員 増田 望三郎

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	15 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	国の地域別産業集積政策に対する本市の対応について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

・全国を 10 ブロックに分け、重点産業を指定、本市が所属の関東ブロックは、航空宇宙産業、GX 分野、半導体関連産業、食関連産業が重点分野として示された。

今回の政府方針の発表^よどの程度重要な政策として認識しているか。ブロック内競争力を持つために、現在^もどのような研究に着手したか、情報収集、分析を進めているかを。

・新幹線はなく、市内駅での特急停車はそれぞれ一往復のみ、幹線道路の片側 2 車線存在せず、企業進出上、物流、交通アクセス面で不利な条件を抱えているが現実。他自治体以上に戦略性とスピード感を持った対応が必要。

道路整備、産業及び、都市機能強化に対しては景観保全優先の反対意見が出るが、「景観保全」と「地域発展」の両立が必要。・どの分野を重点に・どの業種の企業誘致戦略を描くか・交通インフラの弱点の補い方・農業分野の成長産業化の実効性ある対応策を。

・この種の国家プロジェクトは、初期対応の迅速性必要。競争に打ち勝つには、研究という段階でなく、実際にどう動くかであり、・用地調査・企業ニーズの把握・国への働きかけ・規制改革の研究・GX や半導体産業へのアプローチ等、どのような実務的対応を進行させているか。今後の進行予定を。

提出順	18	発言順	21	令和 8 年 6 月 1 日
				午前・午後 8 時 32 分受領

(2 枚中No2)

令和 8 年 6 月 1 日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 8 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	国の地域別産業集積政策に対する本市の対応について		
・ 今回の政府方針を受け、本市として従来の延長線上ではない、より専門性と機動性を持った体制整備が必要。 この政策は単なる企業誘致ではなく、・ 農業政策・エネルギー政策・規制改革・インフラ戦略・国との折衝 など、多方面、高度な対応が必要。 本市が流れに乗り遅れないためには、庁内横断型の専門部門、専門プロジェクトチームを立上げ、強力推進を求められる。 今回の国家的政策に乗り遅れることなく、自治体間競争を勝ち抜くため、どのような体制整備、および、対応方針を伺う。			